

○事業所名	放課後等デイサービスつばさ しおや			
○保護者評価実施期間	令和7年 1月8日 ~ 令和7年 1月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	12名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月8日 ~ 令和7年 1月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	将来の生活に必要となる、実体験に基づいた様々な経験を積める。	買い出しから調理までの実際の生活に必要な一連の流れを実践し、将来を見据えた社会性、生活力の向上に取り組んでいる。	今後は、より自立的かつ自主的に活動できるようにプログラムを発展的なものにしていく。
2	それぞれの家庭の事情に寄り添った支援を提供できている。	sswや子ども家庭支援センターの支援を必要としている利用児童が多く、担当者と密に情報共有をしながら必要に応じて、個別に、そして柔軟に支援している。	学校との連携も強化していきたい。
3	児童個々が主体性をもって活動に取り組んでいる。	つばさでの活動内容はスタッフだけで決めるのではなく、取り組む子供たちが決定までのプロセスに直接関わることで、主体的に取り組めるようにしている。	イベント活動は主に土曜日となっているが、より多くの子供たちが参加できるように長期休暇を利用して平日の企画を増やしていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	デイでの活動を通して、保護者同士の交流がほとんどない。	感染症についての社会的情勢や、保護者、事業所のスケジュールの不都合等が考えられる。	懇親会の開催等を模索していきたい。
2	地域交流や事業所交流が少ない。	長期休暇中や屋外活動時に、他事業所や児童発達支援との交流の場を設けているが、イベントとして実施してはいないので、参加者以外に周知ができない。	今後はより多くの方に参加いただけるように周知を強化していく。
3	避難訓練や防災学習の参加者が偏っている。	防災学習は防災センターにて行っているため学校休業日に、避難訓練は曜日を定めて実施するため当該予定日に利用がない場合に参加できていない。	デイの施設内での防災学習や避難訓練日を増やせるように検討したい。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		放課後等デイサービスつばさ しおや						
		公表日 2025年3月1日						
		利用児童数			2025年2月1日 18名		回収数	12名
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	1		1	記載なし	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11			1	記載なし	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	2		1	記載なし	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	1		2	記載なし	
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	1		1	記載なし	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	2			記載なし	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12				記載なし	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	1			記載なし	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11			1	記載なし	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	1		1	記載なし	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	2	1	3	記載なし	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12				記載なし	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7				記載なし	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	4	2	1	記載なし	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	11	1			記載なし	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12				記載なし	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12				記載なし	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	2	2	3	保護者同士の交流は必要だと思わない。	色々な意見を踏まえ検討していく。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることがありますか。周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	1	1	1	記載なし	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1			記載なし	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	1		1	記載なし	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1	1		記載なし	

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1	1	1	記載なし	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1		5	記載なし	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1		3	記載なし	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8			4	記載なし	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	1			記載なし	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	1			記載なし	
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1			記載なし	

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	放課後等デイサービスつばさ しおや				公表日 2025年3月1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8			
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8			
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		ホワイトボード等を使い、活動内容等を使い、『見える化』を図っている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8			
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		不安定な場合や、集中して取り組みたいことがあるときは、静養室を活用している。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2		議事録を活用しながら、情報共有に努めている。	勤務日数によって、会議等の参加に偏りがある。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	1		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		定期的に各種研修、会議を行っている。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		支援プログラムの公表は、令和7年度の実施する。	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8			
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8			

	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1		
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2	打合せ、振り返りは緊急時を除き、翌日に実施している。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8			
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5	1		
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	2		断られる事もある。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9			学校からの積極的な情報共有は望めない状況である。連携強化に取り組んでいきたい。
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6			
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1		
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	1		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	公園等で他デイや地域の小学生と遊ぶ機会あり。	
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1		
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9			
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特訓等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			
保護者への説明等	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8			
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	4		
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		SNSにて発信。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	感染症対応の為行っていない。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	1		予防接種については確認できていない部分がある。今後、確認していきたい。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	2	見学時に保護者に記入していただき確認を行っている。	医師の指示書の確認はできていない。今後対応が必要な児童に対し保護者に提出を促す。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	1		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	2		